

# 早稲田大学政治経済学術院

## 2018年度「助手」「助教」募集要項

政治経済学術院では、以下の要領で助手および助教を募集する。

### 1. 募集人員

6名程度

### 2. 採用予定日

2018年4月1日

### 3. 嘱任期間

採用日から3年〔延長・再任は行わない〕

ただし、資格に関わらず2013年4月1日以降に本学と雇用関係があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限がある。そのため、雇用期間について、上記の通りとならない場合がある。

### 4. 就業場所・勤務時間・休日等

#### (1) 就業場所

早稲田大学各キャンパス

#### (2) 勤務時間等

所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。

#### (3) 休日

土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。

#### (4) 休暇

労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日（年始、夏季一斉休業）

### 5. 待遇

#### (1) 給与

本学規程による。助手、助教のいずれの資格で嘱任された場合も給与は同等となるが、助教として科目を担当する場合は、担当科目数に応じて超過授業負担手当が支給される（超過授業負担手当については「6. 職務」を参照）。

#### (2) 諸手当・通勤費

本学規定による。

#### (3) 退職金

支給しない。

#### (4) 社会保険

厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入する。

### 6. 職務

助手：

専攻分野の研究の他、政治経済学術院の定めるところにより、「早稲田政治経済学雑誌」等の編集関連業務、本学部の入学試験関連業務および定期試験関連業務、本学術院研究科の紀要編集関連業務、シンポジウム関連業務、本学術院研究所の研究活動及び関連業務、本学術院の授業運営・研究活動への参加。その他、本学術院が必要とする業務。

助教：

上記に加えて、1週につき2時限または通年で8単位までの授業科目を担当する場合がある。なお、1学期は15週から構成され、1時限(90分)×15週が2単位の科目となる。1週1時限につき、月額12,000円の超過授業負担手当を支給する(部分担当の場合は按分額)。

## 7. 応募資格

次の要件をいずれも満たし、採用予定日からの勤務が可能な者。

助手：

- (1) 2017年4月1日時点にて、本大学大学院政治学研究科・経済学研究科の博士後期課程に満1年以上在籍している者
- (2) 本大学(含研究所・センター等)の助手経歴を有しない者(客員研究助手を除く)

助教：

- (1) 本大学大学院政治学研究科・経済学研究科において博士の学位を取得している者。
- (2) 日本語または英語にて講義および演習指導が出来る者。

留意点：

- (1) 2018年度政治経済学術院「助教」、「講師(任期付)」を併願することができる。
- (2) 助手として採用内定したもののうち、博士学位を取得し、且つ2018年3月31日までに博士学位の取得証明書を提出したものは助教として採用する。
- (3) 助教として採用内定したもののうち、2018年3月31日までに博士学位を取得できなかったものは、助手として着任する。

## 8. 応募方法

政治経済学術院 Web 応募フォームに、提出書類を添付し登録すること。

[https://www.wasedapse.jp/en/fpse2/eng\\_input.php](https://www.wasedapse.jp/en/fpse2/eng_input.php)

※Application Category は、“2018年度 助手”または“2018年度 助教”を選択すること  
※応募フォームには、英語での入力も可とする。

## 9. 提出書類

下記の書類を全て PDF 形式にて用意し、Web 応募フォームの Application Documents の項に添付すること ([ ]は各資料の添付先)。

- (1) 願書(本学術院所定の様式による)  
→ [(1) Application Form / Cover Letter]
- (2) 履歴書(本学術院所定の様式による)  
→ [(2) Curriculum Vitae with a list of academic/professional accomplishments]
- (3) 業績一覧・研究計画書(本学術院所定の様式による)  
→ [(3)- Additional application material 1]
- (4) 大学院修士課程ならびに博士後期課程の成績証明書  
→ [(3)- Additional application material 2]
- (5) 博士学位の取得証明書(該当者のみ)  
→ [(3)- Additional application material 3]
- (6) 主要業績3点以内(業績およびその要旨1,000字程度)  
※主要業績に修士論文および博士論文を含めることも可とする。  
→ [(3)- Additional application material 4]

各所定様式は以下の URL からダウンロードしてください。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/news/2017/08/07/7803/>

**10. 応募期限**

2017年9月11日（月）日本時間 午後1時まで

**11. 選考方法**

書類審査の後、面接審査（研究計画の報告等を含む）を行う（日程等は別途通知）。

**12. 結果通知**

2017年12月下旬（予定）

**13. 問合せ先（メールのみ）**

早稲田大学政治経済学術院 学務係 教員人事担当 宛

E-mail: seikei-gakujin(atmark)list.waseda.jp

早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人物審査において、国籍、性別、信条、障がいを理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。

以 上

早稲田大学政治経済学術院